

平成29年度 横浜型小中一貫教育の取り組み

老松中ブロック

老松中ブロックは、老松中学校・一本松小学校・東小学校・戸部小学校の四校で構成しています。

平成24年度より横浜市で始まった「横浜型小中一貫教育」も6年目を迎えました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。

老松中ブロックの小中一貫教育の取組について、一部を紹介します。

合同授業研究会①

6月29日に戸部小学校でブロック内の小中学校教諭を対象に公開授業を実施し、その後合同研究会で「総合的の学習の時間」「道徳」について、各校の実態を踏まえ、活発な意見交換が行われました。

部活動見学

10月3日に児童・生徒交流会の中で、部活動見学を実施しました。中学生が部活動の楽しさを小学生へ伝えるとともに、「入学したら、入部してね」と部活動に勧誘する姿も見られ、児童・生徒間での交流が深められました。来年度、よりたくさんの児童が部活動で活躍してくれることを期待しています。

<<今年度の共通研究テーマ>>

【基礎学力の向上と基本的生活習慣を培う小中連携のあり方（学力の向上と児童生徒情報交換の充実）】

合同授業研究会②

1月25日に老松中学校で今年度2回目の合同授業研究会を行う予定です。

児童・生徒の交流

- ★老松中学校 体育祭 5/27
⇒小学生のリレー参加
- ★東子どもフェスティバル（東小）7/1
⇒吹奏楽部・舞踊DAN参加
- ★一本まつり（一本松小）7/8
⇒舞踊DAN参加
- ★ふれあいの夕べ（戸部小）7/16
⇒吹奏楽部・舞踊DAN参加
- ★中学生が各小学校で職場体験 9/11~15
- ★児童・生徒交流会10/3
各小学校（本町小含む）6年生・教職員が中学校へ来て授業参観及び生徒会による学校説明会と部活動見学
- ★老松中文化祭 11/3
星のフェスティバルで各小学校（本町小含む）の児童によるステンドグラス発表

東子どもフェスティバル7/1
老松中学校吹奏楽部の演奏風景



老松中学校での児童・生徒交流会
10/3 授業見学の風景

